

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	自動通報装置に地域住民の方3名を登録しているが、避難訓練に参加していただくまでには至っていない。また、現在の年2回の訓練では、災害発生時の対応や避難方法の全職員への周知徹底が不十分である。	全職員が災害発生時の対応や避難方法を把握するとともに、ご協力いただく地域住民の方々にも施設内の構造や避難方法などをご理解いただく。	・避難訓練の際に登録させていただいている3名の方に参加をお願いする。 ・これまでの年2回の定期訓練以外に、通報訓練や災害時物品チェック、図上訓練などのミニ訓練をさらに年2回追加する。	3ヶ月
2	49	重度の利用者もいらっしゃるため、近所の公園や地場産品店以外の外出支援が十分に行えていない。	季節を体感できる場所や利用者の希望される場所に外出できるよう支援する。	・秋と春に市民の森の散策や遠方のドライブなどを計画する。 ・重度の方については、状況に応じて可能な範囲で外出を計画する。	12ヶ月
3	2・4	地域の様々な活動には参加しているが、地域住民の方々にグループホームにお越しいただき、ホームの生活を知っていただく機会が少ない。	地域住民の方々にグループホームにお越しいただき、ホームの生活や認知症ケアを知っていただく機会を作る。	・運営推進会議の終了後に、定期的に施設内をご案内し、見学していただく機会を作る。	3ヶ月
4	45	重度の利用者もいらっしゃるため、身体介護に時間が取られ、入浴ケアが十分に行えない場合がある。	おひとりおひとりに合った入浴ケアを提供し、毎日を快適に過ごしていただく。	・最低でも週3回の入浴回数は確保。体調不良や拒否などやむを得ない理由で入浴が出来ない場合は清拭を行うことを基本とし、再度全職員に徹底する。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。